

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立山手中学校

校長 金山 昌宏

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

保護者及び地域住民等が一定の責任を持って学校運営へ参画し、学校教育活動の充実に向け、学校、保護者及び地域住民等が協働し、「学校づくりビジョン」の実現を図ります。

そのために、本校の運営協議会は、「生徒の実態を把握し協議する」「学校教育活動を地域に広める」「生徒と家庭との関わりを深める」「生徒と地域の関わりを深める」の4つの視点で活動を行います。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について**(1) 生徒の実態を把握し協議する**

本校の運営協議会は今年度も4回の会議を持ちました。各委員には会議開催時に授業を参観していただいたり、体育祭や文化祭などの学校行事を参観していただいたりして、生徒の実態を把握していただきました。ただし今年度についてはコロナウイルス感染症拡大防止対策のために主なPTA行事が中止となり、運営協議会では本校の生活アンケート等の結果や地域からの情報等を提供しています。これらを踏まえ、学校の教育活動・経営等の状況について客観的な評価をいただくとともに、学校に対し様々な角度から助言等をいただきました。



【R2 授業参観】



【R2 体育祭】



【R2 文化祭】

(2) 学校教育活動を地域に広める活動

運営協議会の委員さんには年間を通して、学校教育活動に参加したり見学したりすることにより、生徒や教職員の様子を知り、教育活動の内容を理解していただいています。そして、その情報を地域の各種団体や地域の方々に発信していただいています。併せて、地域における日常の生徒の様子や地域の行事や取組に参加する生徒の様子を把握し、その情報を学校と共有していただいています。今年度については、コロナウイルス感染症拡大防止対策のために多くの行事が中止となり例年よりも把握しにくかったと思いますが、「学校の応援団」としての役割を果たしていただき「地域とともにある学校づくり」を進めていただきました。



【R2 池そうじ】



【R1 海蔵地区文化祭】



【R1 大谷台地区住民の集い】

(3) 生徒と家庭との関わりを深めるための活動

本校は生徒と保護者の関わりを深めるPTA活動が活発です。主な活動として、親子大縄跳び大会、カレー作り、PTA除草作業、PTA研修講座等があります。今年度はコロナウイルス感染症拡大防止対策の関係で、やむをえず中止となりました。各活動には運営協議会の委員さんにも参加していただき、本校の教育活動をより深くご理解いただいておりますが、今年度はそれができず残念でした。

今後はコロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じた上で、保護者・地域の方が来校できる機会を設け、生徒の学校生活をより理解していただけるよう図っていきたく思います。



【R1 PTA総会】



【R1 PTA大縄跳び大会】



【R1 PTAカレー作り】

(4) 生徒と地域との関わりを深めるための活動

本校は各学年で、「総合的な学習の時間」を通して居住している地域を知るとともに、地域に愛着と誇りを持つことをねらいとした学習を実施しています。

1年生は住んでいる地域について、「自然環境」「くらしと防災」「福祉」「産業」「歴史」「伝統文化」とテーマ別に分かれてのグループ学習や外部講師を招いての講演会などを行う「地域学習」があります。今年はコロナウイルス感染症拡大防止対策の関係で、ウォークラリー形式で班別に四日市の史跡を回る学習をしました。また、各種団体の協力を得て実施している「福祉体験教室」と「地区防災教室」については中止となりました。

2年生は地元を中心とする事業所等の協力を得て、「職場体験学習」を3日間実施します。今年度はコロナウイルス感染症拡大防止対策の関係で、各職場での体験学習は中止となりましたが、①それぞれの生徒が興味ある職業について調べ学習、②外部講師（美容師や薬剤師、保育園長をはじめ各方面の職業人）を招いた講演会から「働くことの意義」についての学習、それぞれ行いました。

3年生は例年、「海蔵川浄化活動」・「若生会との交流」を行っています。しかし今年度はコロナウイルス感染症拡大防止対策の関係で中止となりました。

全校あげて実施している校区内清掃活動「クリーン大作戦」は、PTA役員・各自治会の協力も得た環境保全学習の一環で地域へのボランティア活動として根づいているものです。今年度はコロナウイルス感染症拡大防止対策の関係で中止となりました。



【R2 地域学習】



【R1 クリーン大作戦】



【R1 若生会との交流】

(5) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

運営協議会委員による学校関係者評価（４段階評価）では、19 項目中 18 項目において平均値が 3.2 を上回り、内 16 項目で平均値が 3.5 を上回りました。また 11 項目で昨年度より高い評価をいただきました。評価に関して、「道徳や人権同和教育の充実」4.0、「適切な評価」「朝の読書の有効性」「体力の向上・健康管理」「保護者や地域の人たちとの連携」3.8、「学校教育目標・学校づくりビジョンの適正」「学校教育目標・学校づくりビジョンの実現に向けた努力」「特色ある教育課程の編成」「生徒指導上の問題への対応」「危機管理体制(安全対策)」「情報発信の努力」「情報受信の努力」3.7、「教育相談等、生徒との関わり」3.6、「進路指導の充実」「充実した学校生活」「部活動の充実」3.5 と大変高い値となっており、本校の教育が充実していると評価していただいた結果であると思われまます。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために約 1 ヶ月の臨時休校がありました。その休校明けからは生徒の安全安心を最優先に考え、教室内の換気や消毒を行うことや常時マスクの着用、適切な距離間を保つなど感染予防に気をつけながら教育活動を行ってきました。普段から取り組んでいる生徒同士が関わり合い学び合いのある授業展開を控えながら、ICT機器の活用を力を入れるなど授業改善に取り組んできました。数々の学校行事・PTA行事が中止や規模縮小となりましたが、保護者や地域の方々、運営協議会委員の方々のご理解とご協力のおかげで教育活動を滞りなく進めることができました。そして生徒の様子が伝わるように学校HPにて発信してきました。また校内研修会の場では互いの授業を交流し、教師自ら主体的・対話的で深い学びを実践してきました。



【R1 安全安心教室】



【R1 防災教室】



【R1 福祉体験教室】

保護者アンケートにおいては、19 項目中 8 項目で 3.2 を超える評価をいただきました。特に「生徒は学校生活を楽しんでいる」「部活動に楽しく参加している」「学校は、生徒が安心して学校生活を送れるよう安全に配慮している」の項目で高い評価を得ることができました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために約 1 ヶ月の臨時休校があり、その休校明けからは教室内の換気や消毒を行うことや常時マスクの着用、適切な距離間を保つなど感染予防に気をつけながら教育活動を行ってきました。そのような環境の中でも学ぶことに前向きに取り組んでいるお子さんの様子を見て、教育課程の変更等にもご理解をいただきご協力をいただいているものと考えます。また、昨年度と比較すると、評価が下がった項目は 2 項目（「進路指導の充実」と「保護者や地域の人たちとの連携」）ありました。この結果を真摯に受け止め、次年度に向けてより良い学校づくりを行っていくために努力していきたいと考えます。

生徒アンケートにおいては、17 項目中 13 項目で 3.2 を超える評価でした。特に「先生たちは授業をていねいに分かりやすく教えてくれる」「命の大切さや社会のルール、人権教育等についてよく学習している」「先生たちは学習の取り組みをきちんと評価してくれる」「部活動は楽しく充実している」「いろいろな活動を通じて、社会のルールや言葉遣い、挨拶等について学んでいる」「健康で健全な生活を送ろうと心掛けている」の項目が高く評価されています。生徒たちはコロナ渦における新しい生活様式に基づいた学校生活にも柔軟に対応し、またコロナ差別に関する人権学習をきちんと学習しています。キャリア教育の視点から行われている本校の様々な教育活動が、生徒達の心と体の成長につながっており、充実した学校生活を送ることができていると推察されます。

3 今後に向けて

(1) コミュニティスクール（運営協議会）の位置づけの明確化

運営協議会委員だけでなく、教職員・PTA役員・保護者・地域の方々がコミュニティスクールの位置づけや役割を把握し、更なる連携の強化、活動の活性化を進めていきます。そして、学校と地域が協働し、生徒の健全な育成を行っていきます。「山手中学校区で育ってよかった」と思える生徒を育てていきます。

(2) 明らかになった課題の解決に向けて

①令和2年度の教育活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組を行うことが余儀なくされ、休校措置や数多くの行事や活動の中止・規模縮小による実施となり、これまでの考え方や様式では通用しないこととなりました。年度当初、授業の遅れを取り戻すことも議題にあがりましたが、学校に通う生徒たちの心と体の安定した成長が一番の心配事でした。学校再開後の生徒たちの頑張りもありますが、保護者や地域の方々、運営協議会委員の方々のご理解とご協力があり、多くの制約の中においても本校の学校教育ビジョンの達成に向けて取り組むことができました。

運営協議会委員による学校関係者評価では特に、「生徒は、授業をていねいに分かりやすく教えてもらっている」3.3（前年比+0.3）、「学校は、命の大切さや社会のルール、人権を大切にする子どもを育てようとしている」4.0（昨年度比+0.5）、「学校は、学習における生徒の能力や努力、学力などを適切に評価している」3.8（昨年度比+0.8）、「学校は、生徒の悩みや問題を親身になって接してくれる」3.6（前年比+0.4）と高い評価になりました。本校教職員の行動指針にもあるように、引き続き教師自ら挨拶と言葉がけを日々実践し、地域の方々と共に生徒を見守り、より「笑顔」の溢れる学校づくりを目指していきたくと考えます。

②山手中学校の周辺には幹線道路が通り、生徒の登下校時の交通量も大変多い状況にあり、加えて学校周辺において登下校時に生徒が集中する箇所もあります。今年度も自転車通学生徒と自動車との接触事故が数件起こりました。また、これまでも小杉地区の交差点や山手通り歩道の通行の仕方等について危険であると指摘されています。そこで今年度は、一斉下校の際に学年別による時差下校を実施しました。懸念されていた交差点での信号待ちによる生徒の密集が解消されることとなり、安全に下校することにつながりました。今後も引き続き、四日市北警察署や阿倉川交番など関係機関とも連携をとりながら、学級や学年、地区別・全校集会での注意喚起をし、学校便りや学校HPなどでも情報発信を行いながら、生徒の安全対策を進めていきます。

③今年度、山手中学校生の携帯電話やスマートフォンの所持率は約75%で、学年が上がるにつれ高くなっています。今年度もSNSをめぐるトラブルが起きており、ネットモラルに関する指導を継続しています。引き続き運営協議会委員や関係団体と協力し、学校通信やHP等を活用しながら、携帯電話やスマートフォンの正しい利用の仕方について啓発活動を続けていきます。

④例年のことながら、運営協議会・保護者・生徒・教職員とも学校評価アンケート「学校施設・設備の環境整備」については、厳しい評価（運営協議会2.7・保護者3.0・生徒3.0・教職員2.3）となっていますが、今年度も教育委員会や運営協議会委員の働きかけにより、長年改修要望をお願いしてきた箇所について改修工事を少しずつ進めていただきました。しかしながら、昭和40年代に建てられた校舎ですので、使いづらい面が多々あることには変わりありません。今後も市教育委員会に要望するとともに、地域の方々の協力を得ながら少しずつでも改善していきたく考えています。

別紙B

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立山手中学校

委員長 水越 貢

校長 金山 昌宏

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		28 (火) 授業参観、PTA総会…中止
5	7 (木) 第1回CS運営協議会 ※中止・資料配付	9 (土) 10 (日) 万古祭補導…中止 23 (土) 2年：地区防災教室…中止 30 (土) 池そうじ……………おやじの会・PTA
6		9 (火) 学校公開日 (～13) …中止 13 (土) 1年：福祉体験教室…中止
7		
8		29 (土) PTA親子除草作業・池そうじ…池そうじのみ (おやじの会・PTA) 実施
9	24 (木) 第2回CS運営協議会	17 (木) 体育祭
10		24 (土) PTA親子大縄跳び大会・カレーづくり…中止 (生徒・PTA・教職員) 26 (月) 学校公開日 (～30) …中止 30 (金) 文化祭
11	24 (火) 第3回CS運営協議会	10 (火) 2年：職場体験学習 (～12) …中止 11 (水) 3年：若生会交流会・EM放流…中止 18 (水) 1年：地域学習 30 (月) クリーン大作戦…中止 (学校・PTA・自治会)
12		
1		16 (土) PTA家庭教育講座…中止
2	12 (金) 第4回CS運営協議会	
3		6 (土) 池そうじ…おやじの会・PTA 8 (月) 卒業式